

小児一次救急医療の現状について

福岡市保健福祉局
平成25年2月4日

目次

I 急患診療所に出務する内科・小児科併診医師の確保(課題②)

1. 出務医師の負担について……………P3
2. 急患診療センター, 急患診療所収支(実績)の年次推移……………P7

II 一次救急医療体制が手薄となっている時間帯や医療機能における受け入れ体制の構築(課題③)

1. 時間帯別一次医療を担う医療機関の状況……………P8
2. 一次救急医療体制が手薄になっている時間帯の実態……………P9
3. 救急車による小児(15歳未満)患者の搬送について……………P12

III 休日の小児科二次病床の確保(課題④)

1. 急患診療センター, 急患診療所からの二次搬送先不足の実態……………P13

IV 急患診療センター及び急患診療所における患者数増加への対応(課題①)

1. 急患診療センターにおける小児科受診者の平均待ち時間(1人あたり)……………P15

V 患者のニーズに応じた診療機関の広報, 保護者への啓発(課題⑤)

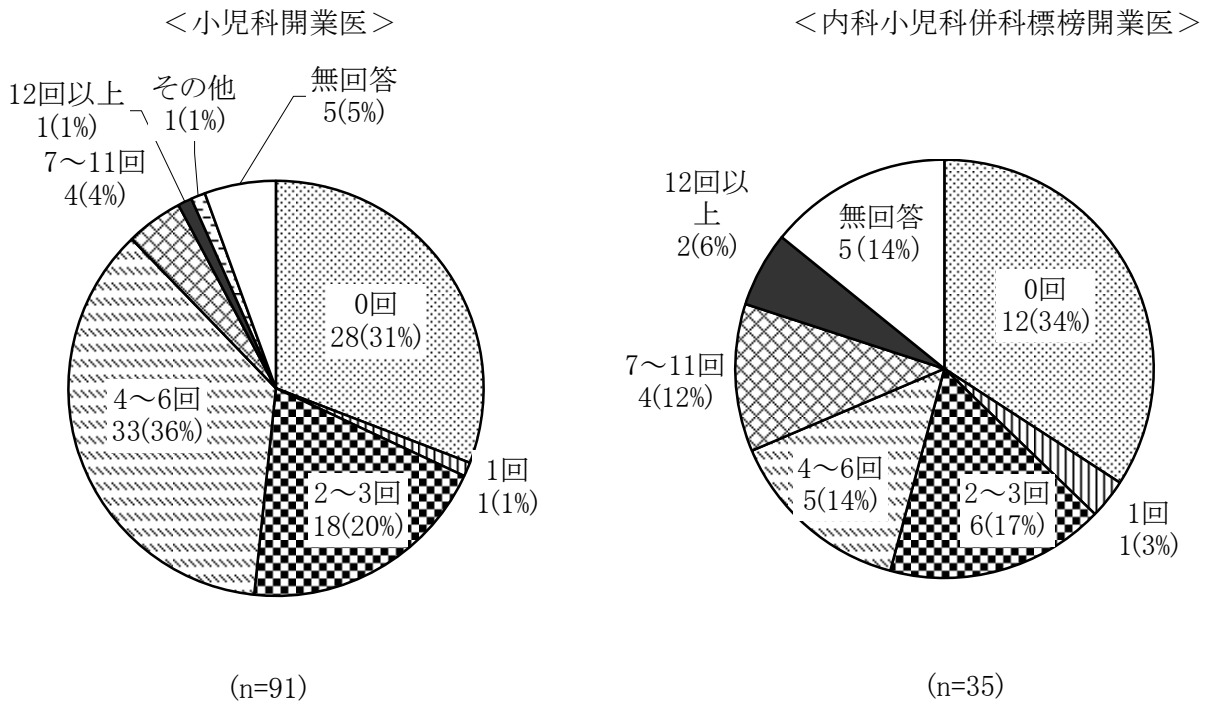
1. 急患診療センター, 急患診療所小児科受診者の二次搬送数の推移……………P17
2. 急患診療センター小児科受診者の居住地別内訳(0~12歳)……………P18
3. 急患診療センター・急患診療所に出務する医師からの, 小児科利用者への要望……………P18
4. 市内における小児救急医療に関する広報の状況について……………P19
5. 急患診療センター小児科受診者の年齢別内訳……………P20
6. 急患診療センターに関する市民啓発……………P21

I 急患診療所に出務する内科・小児科併診医師の確保

1. 出務医師の負担について

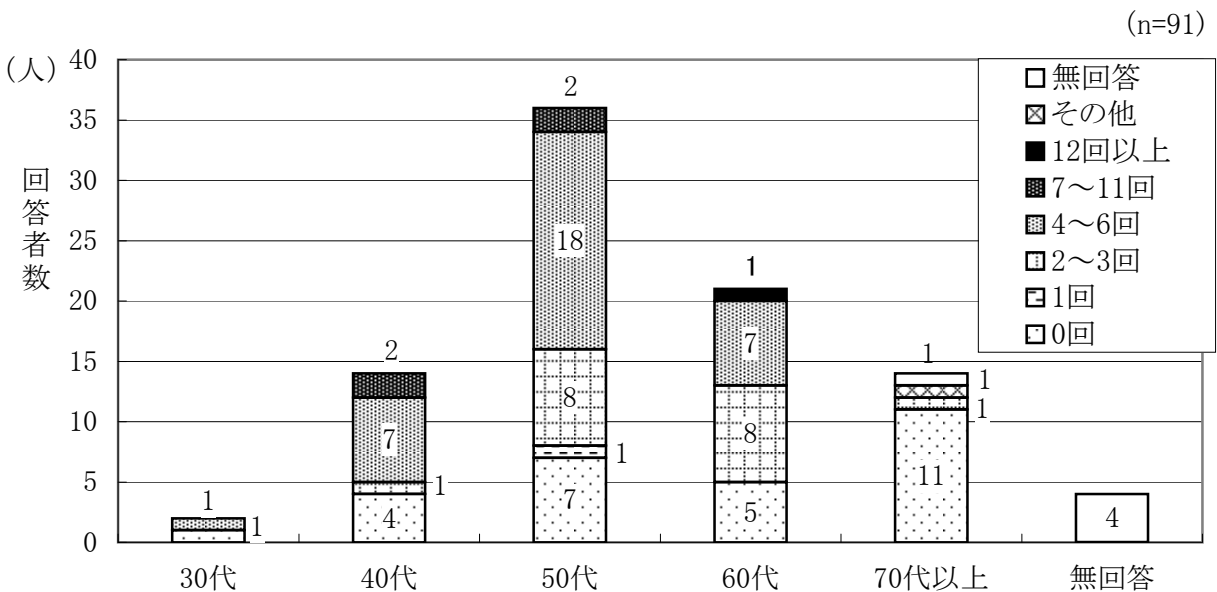
(参考資料1「小児救急医療に関するアンケート」調査結果より抜粋)

(1) 過去一年間の出務の頻度

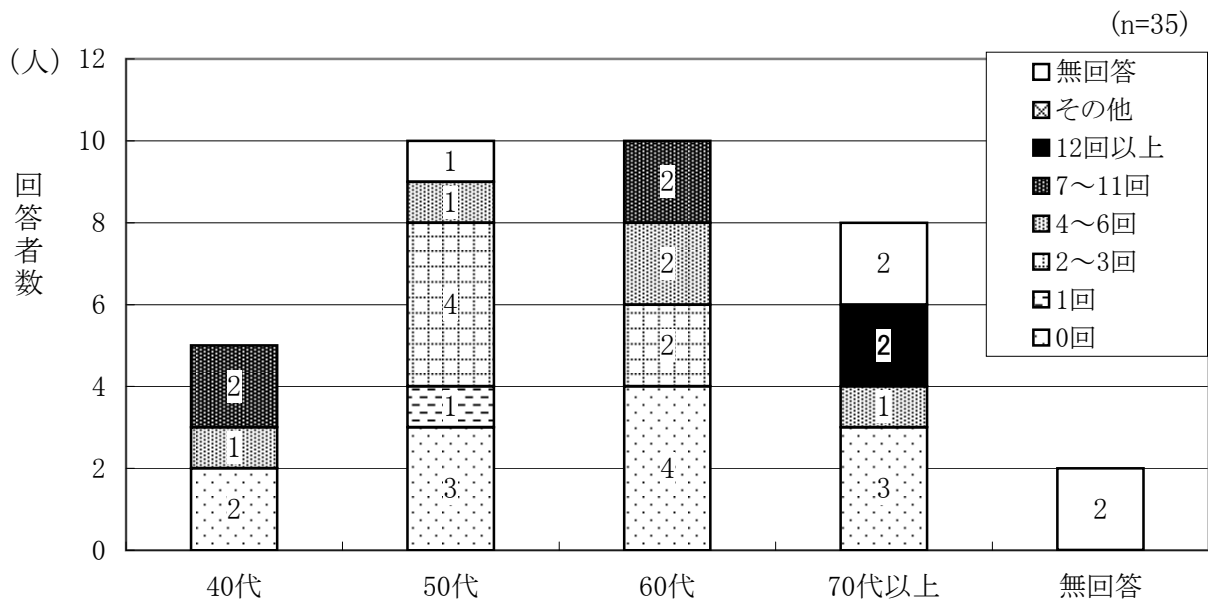


(参考)年代別 過去一年間の出務頻度

<小児科開業医>

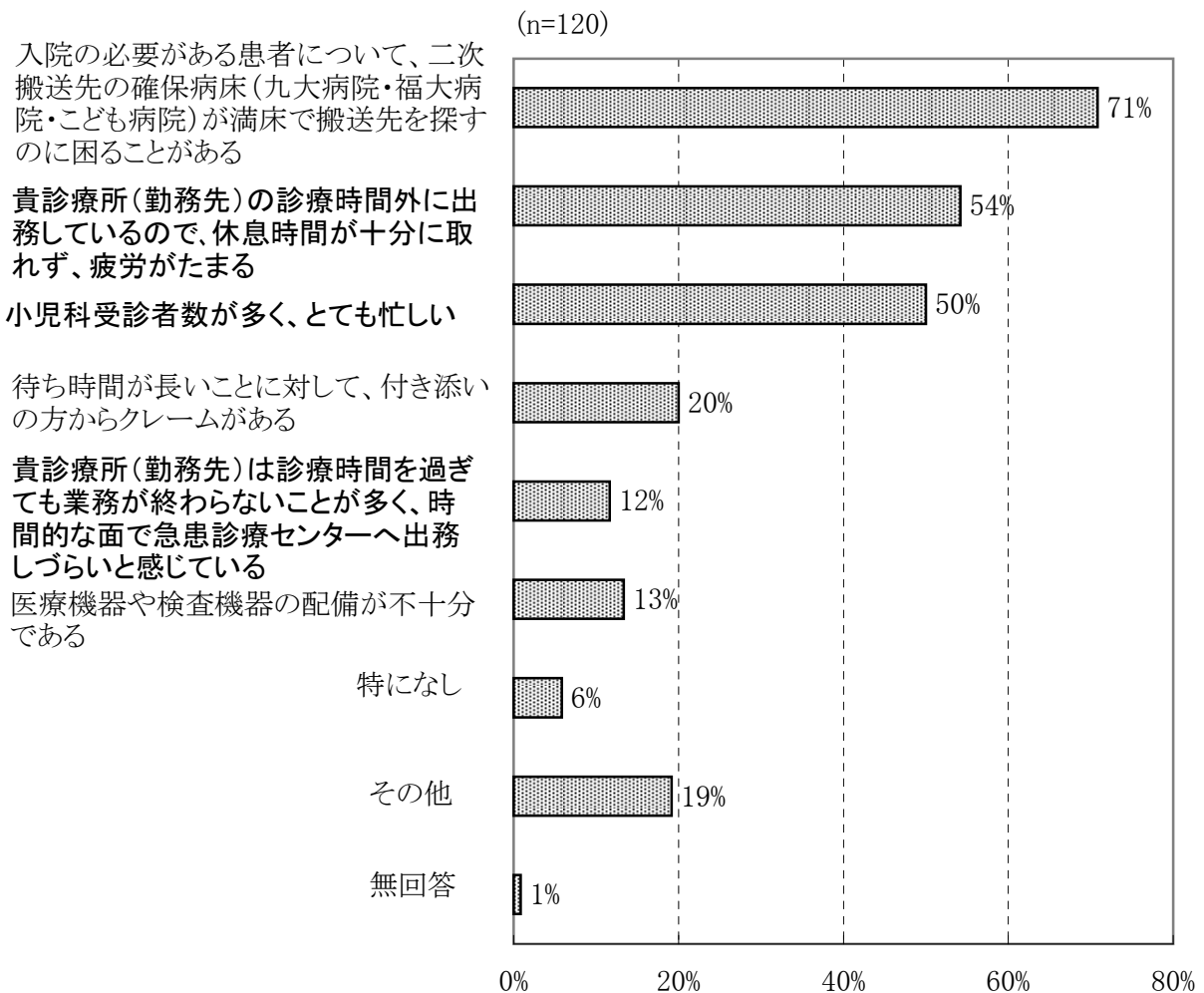


<内科小児科併科標榜開業医>



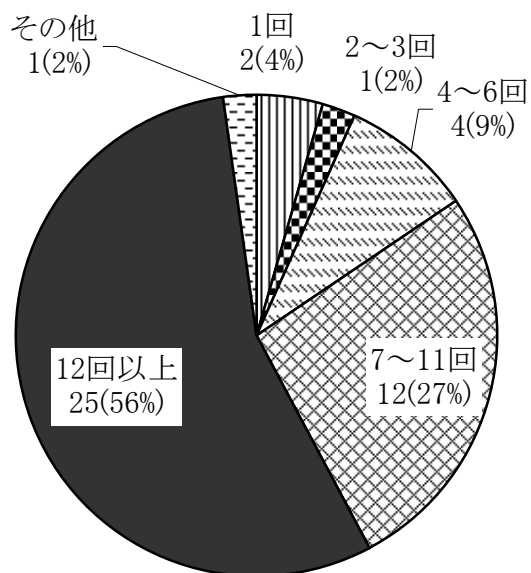
<過去1年間に急患センター・急患診療所に出務経験のある医師への質問>

(2) 急患診療センター, 急患診療所へ出務する際に困っていることはありますか。(複数回答あり)



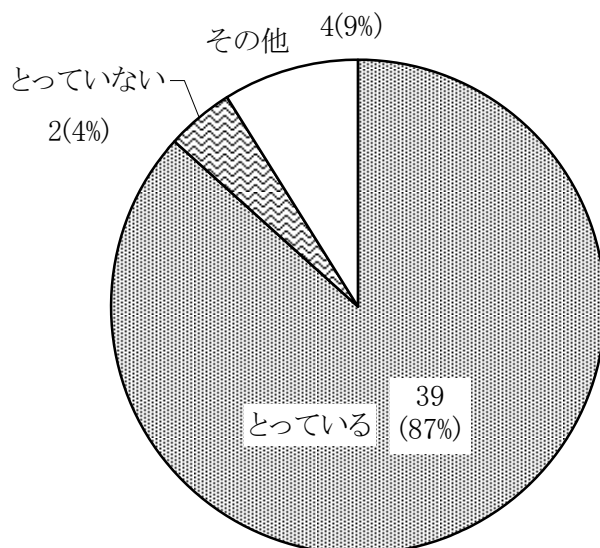
<急患診療センターへ過去一年間に出勤経験のある小児科勤務医への質問>

(3) 過去一年間の出勤の頻度



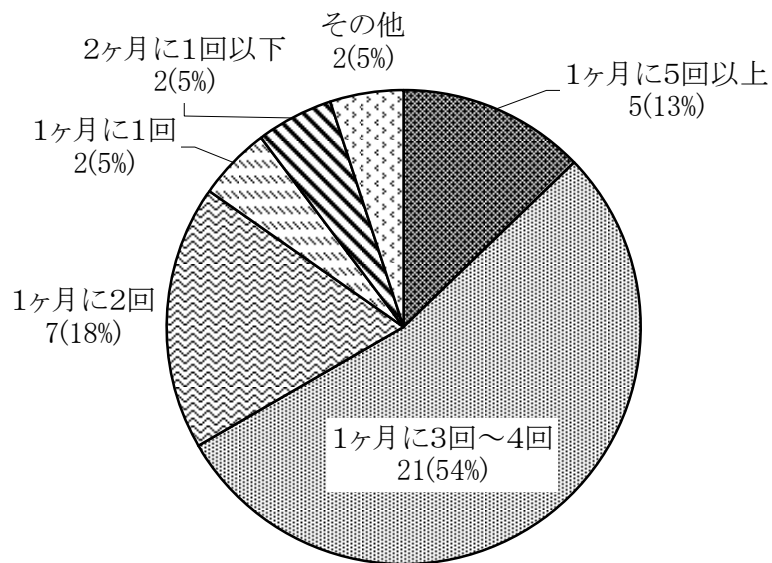
(n=45)

(4) 勤務をされている病院は、当直・日直の体制をとっていますか。



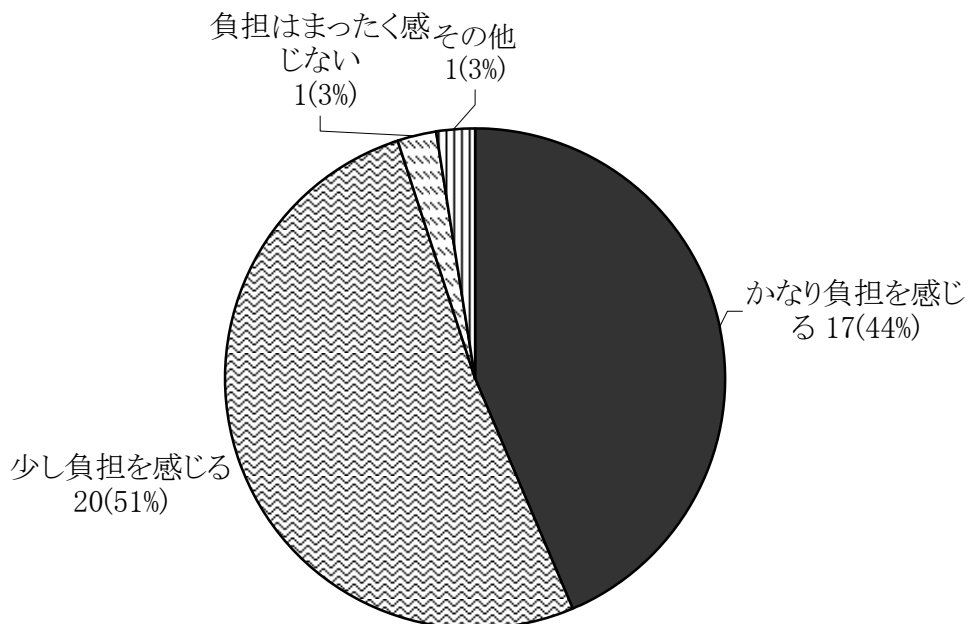
(n=45)

- (5) 【(4)で「とっている」と回答した人のみ】
 当直や日直は、どのくらいの頻度で担当していますか。



(n=39)

- (6) 【(4)で「とっている」と回答した人のみ】
 当直や日直の体制をとりながらの急患診療センター出務について、体力面、精神面などに負担を感じますか。

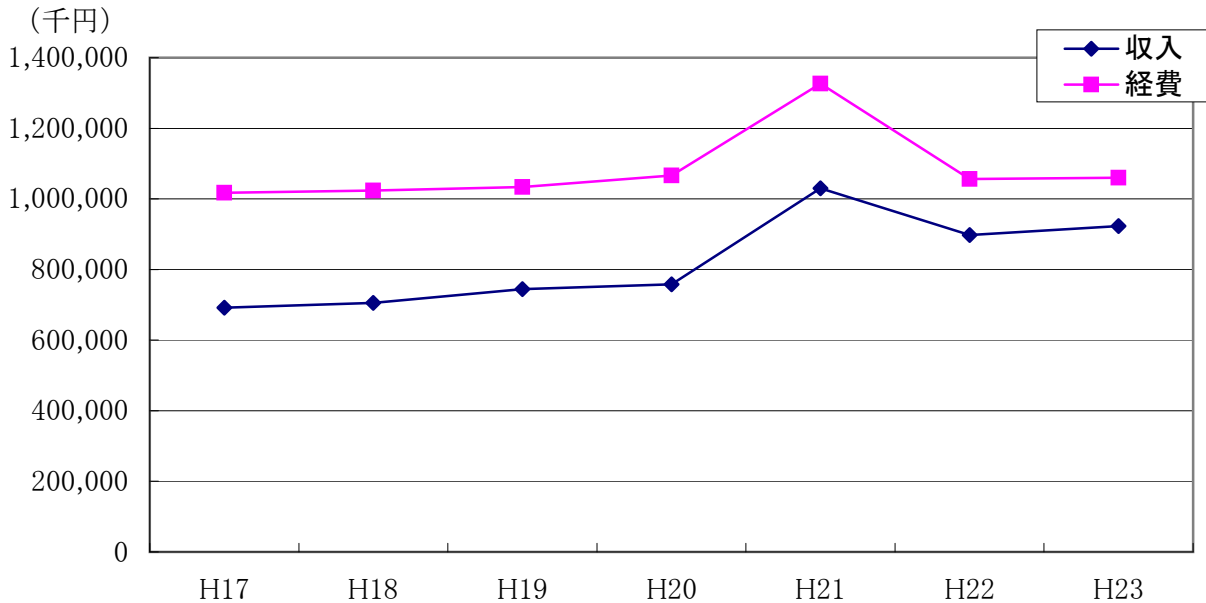


(n=39)

2. 急患診療センター、急患診療所収支(実績)の年次推移<全診療科目>

(単位:千円)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
収入	691,779	705,440	744,727	758,136	1,029,890	897,985	923,243
経費	1,017,527	1,023,839	1,033,527	1,066,234	1,326,181	1,056,684	1,059,713
市費投入額	325,748	318,399	288,800	308,098	296,291	158,699	136,470



<参考> 収支の内訳(平成23年度)

(1) 収入 (単位:千円)

区分	決算額	備考
診療報酬	922,750	
手数料	493	診断書発行

(2) 経費 (単位:千円)

	決算額	備考
人件費等	798,904	急患診療センター・急患診療所要員出動料, 専従職員給与費等
管理経費	60,502	電話料, 光熱給水費, 清掃委託料, 寝具借上料等
業務経費	83,700	自動車借上料, 郵便料, 保険料, 印刷消耗品費等
医薬材料費	50,366	
診療報酬請求委託料	8,360	
消費税	57,881	

※上記は、急患診療センターおよび急患診療所における全ての診療科目(内科, 小児科, 外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻咽喉科)に係る収入・経費である。

経費には、外科当番医および二次病床の確保に要する経費を含まない。

II 一次救急医療体制が手薄となっている時間帯や医療機能における受け入れ体制の構築

1. 時間帯別一次医療を担う医療機関の状況

診療日	時間	医療機関		
		開業医	急患センター	急患診療所
平日	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	0			
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
土曜	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	0			
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
日・祝	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	0			
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			

診療日	時間	医療機関		
		開業医	急患センター	急患診療所
盆 (8/13~ 8/15)	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	0			
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
年末年始 (12/31~ 1/3)	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	0			
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			

東・南・西急患診療所のみ

<凡例>

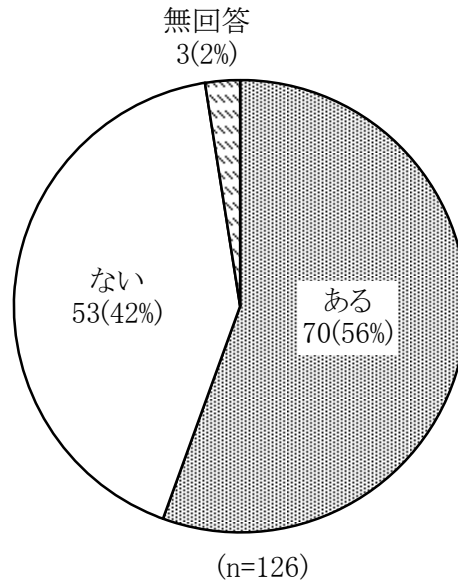
…医療機関が主に診療している時間帯

…一部の医療機関が診療している時間帯

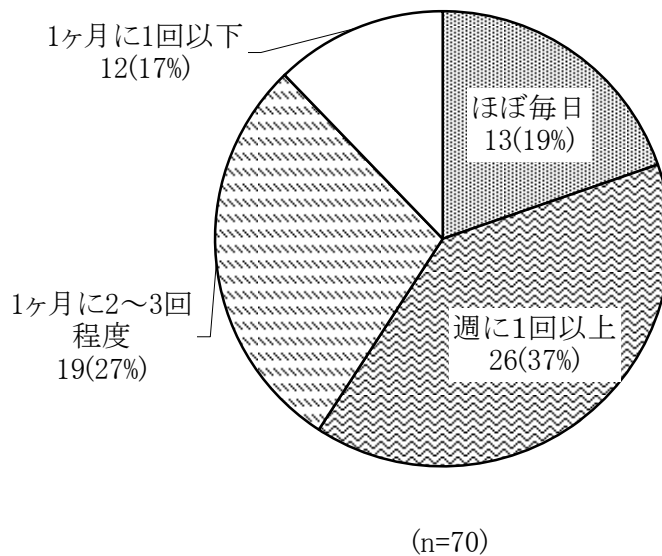
2. 一次救急医療体制が手薄になっている時間帯の実態
(参考資料1「小児救急医療に関するアンケート」調査結果より抜粋)

＜小児科開業医・内科小児科併科標榜開業医への質問＞

- (1) 貴診療所の診療時間外に、小児の患者が来院することや小児患者の保護者などから電話での相談などはありますか。

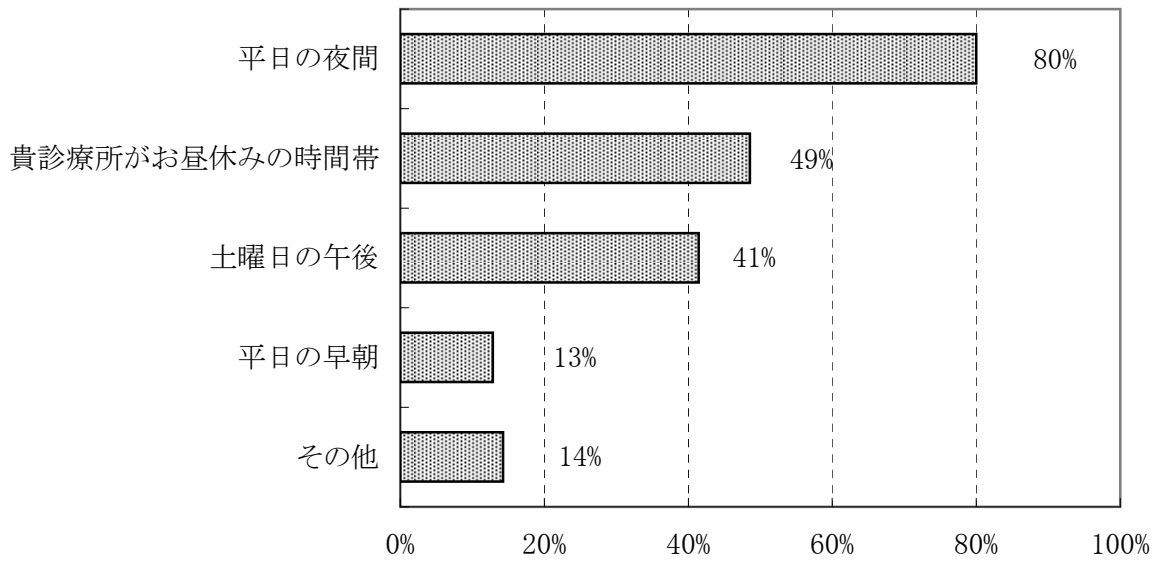


- (2) 【(1)で「ある」と回答した人のみ】
(2)で回答されたことについて、診療時間外の来院や相談はどのくらいの頻度でありますか。



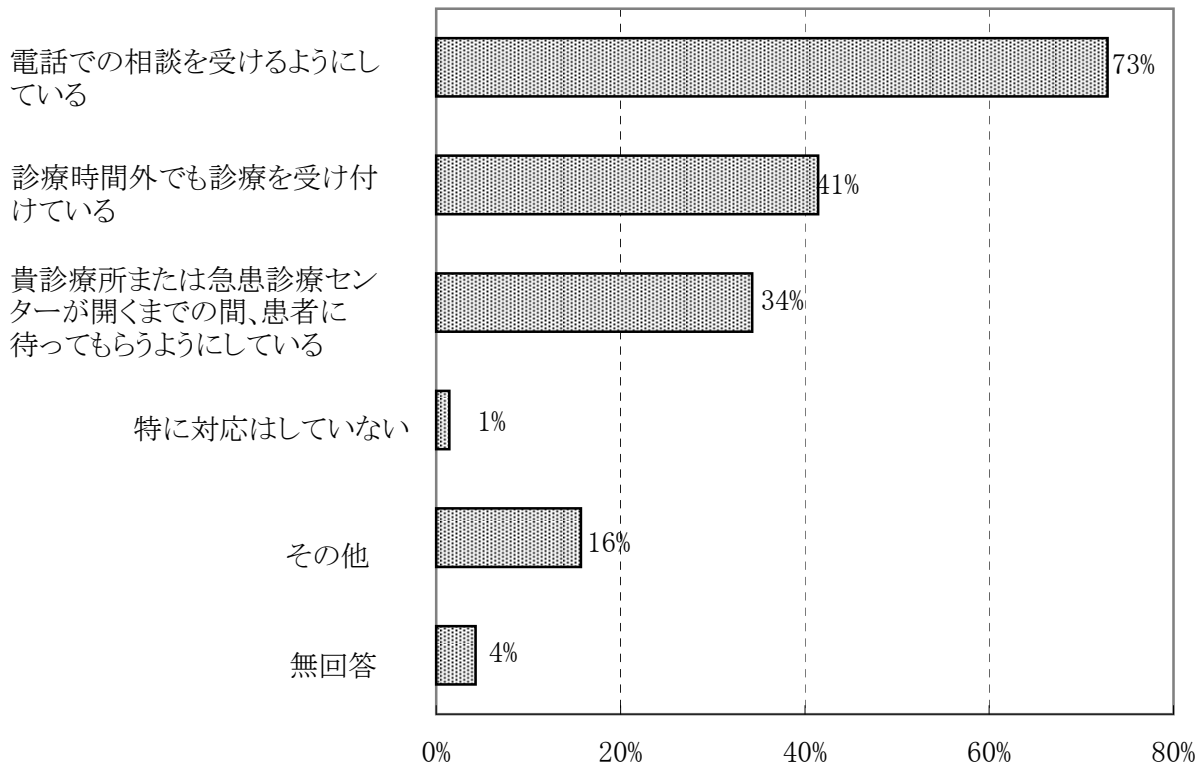
- (3) 【(1)で「ある」と回答した人のみ】
 (2)で回答されたことについて、来院や電話相談などがあるのはいつごろが多いですか。
 (複数回答あり)

(n=70)



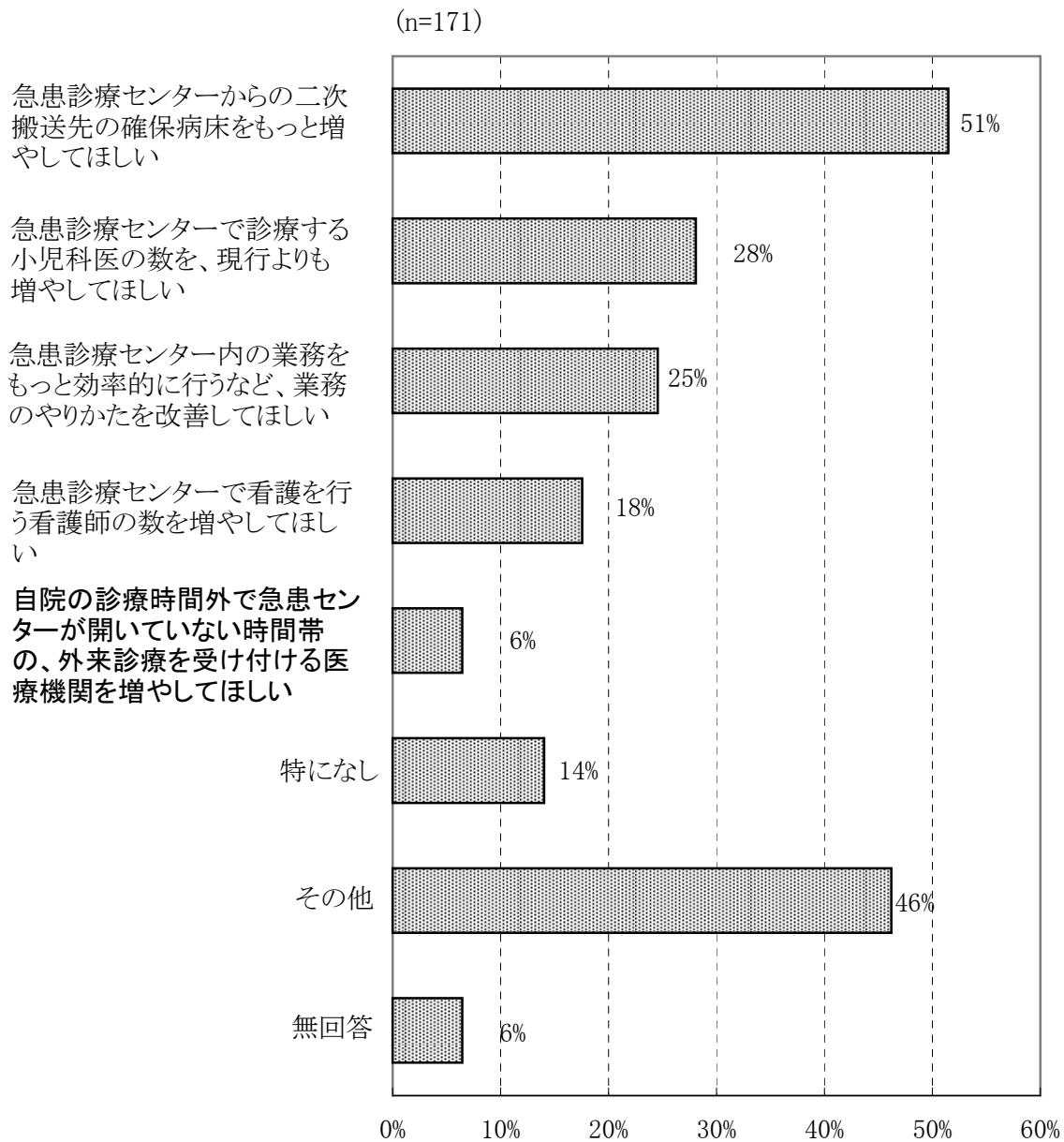
- (4) 【(1)で「ある」と回答した人のみ】
 (2)で回答されたことについて、どのような対応をしていますか。(複数回答あり)

(n=70)



<小児科開業医, 内科小児科併科標榜開業医, 病院小児科勤務医への質問>

(5) 急患診療事業に関するご意見や、改善してほしい点などについて、お答えください。
(複数回答あり)



3. 救急車による小児(15歳未満)患者の搬送について<平成23年中>

(1) 内科系・外科系搬送件数

(単位:件)

疾病分類	軽症	中等症	重症	死亡	合計
内科系	1,388	702	17	0	2,107
外科系	1,144	375	18	0	1,537
その他・不明	246	94	10	1	351
合計	2,778	1,171	45	1	3,995

※上記には、転院搬送(医療機関にいる患者が緊急に他医療機関で専門の処置を必要とする場合の救急車での搬送)を含まない。

※「軽症」は入院を要しない症状、「中等症」は入院を要するが「重症」には至らない症状、「重症」は3週間以上の入院加療が必要な症状。いずれも、搬送後に搬送先の医師の診断により分類している。

(2) 病院拒否回数(延数)の理由別内訳

(単位:件)

疾病分類	ベッド満床	医師不在	応答なし	処置困難	処置中	専門外	入院設備なし	問題者等	その他	合計
内科系	37	87	31	35	59	72	2	1	55	379
外科系	25	43	7	58	80	123	0	1	22	359
その他・不明	12	15	10	16	10	15	0	0	17	95
合計	74	145	48	109	149	210	2	2	94	833

※上記には、転院搬送(医療機関にいる患者が緊急に他医療機関で専門の処置を必要とする場合の救急車での搬送)を含まない。

※拒否回数は3回目まで集計。拒否4回目以上はシステム上集計不可。

※「医師不在」は病院に専門科があるが医師が不在の場合、「専門外」は病院に専門科がない場合。

(3) 搬送所要時間(覚知～病院到着)

疾病分類	時間 (1件あたり平均)	最短時間	最長時間
内科系	24分35秒	6分	1時間44分
外科系	27分27秒	9分	1時間41分
その他・不明	27分55秒	11分	1時間17分

※上記は、覚知(通報)から現場到着、現場処置、現場から病院到着にかかった全ての時間の合計

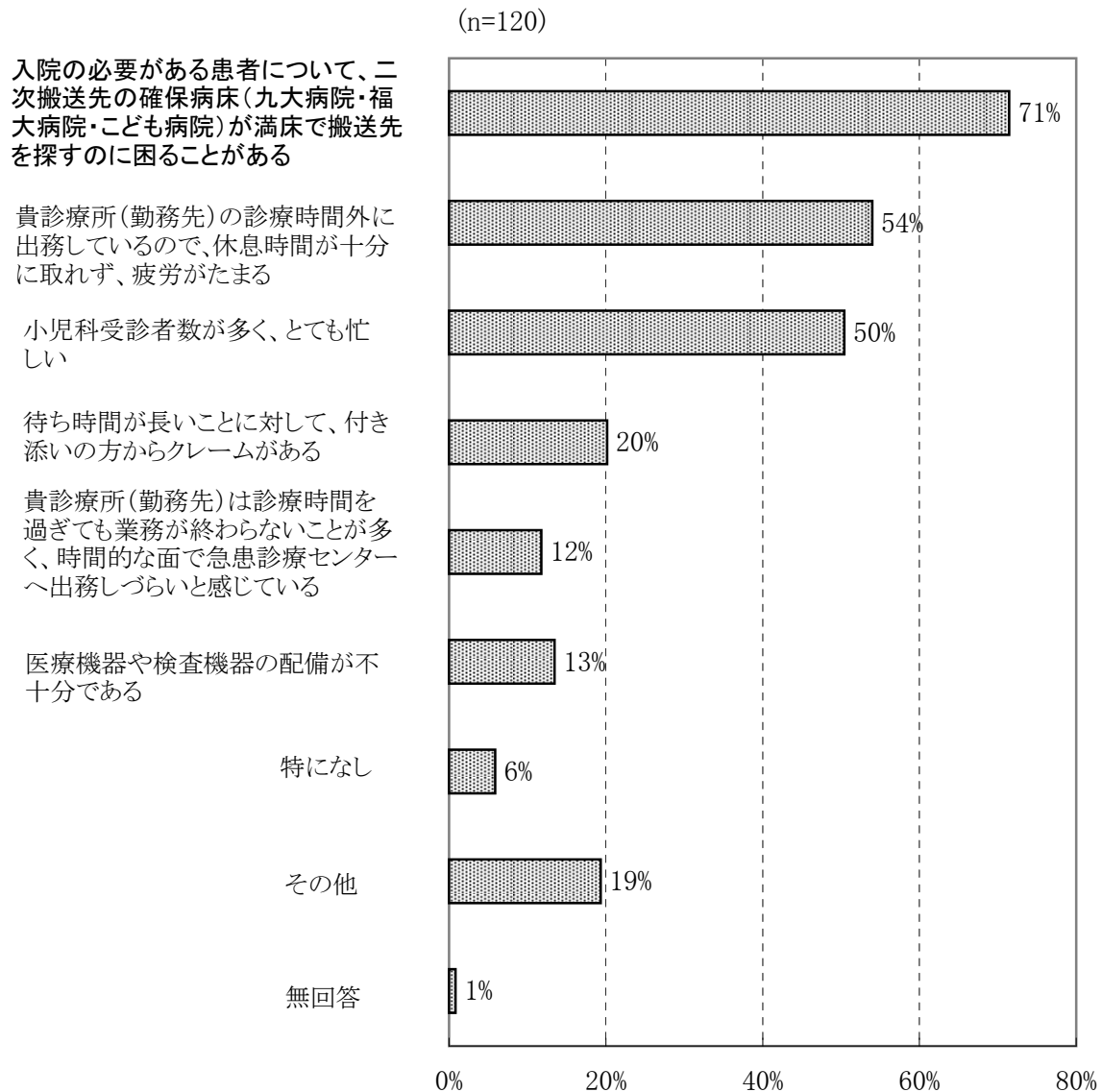
Ⅲ 休日の小児科二次病床の確保

1. 急患診療センター、急患診療所からの二次搬送先不足の実態

(参考資料1「小児救急医療に関するアンケート」調査結果より抜粋)

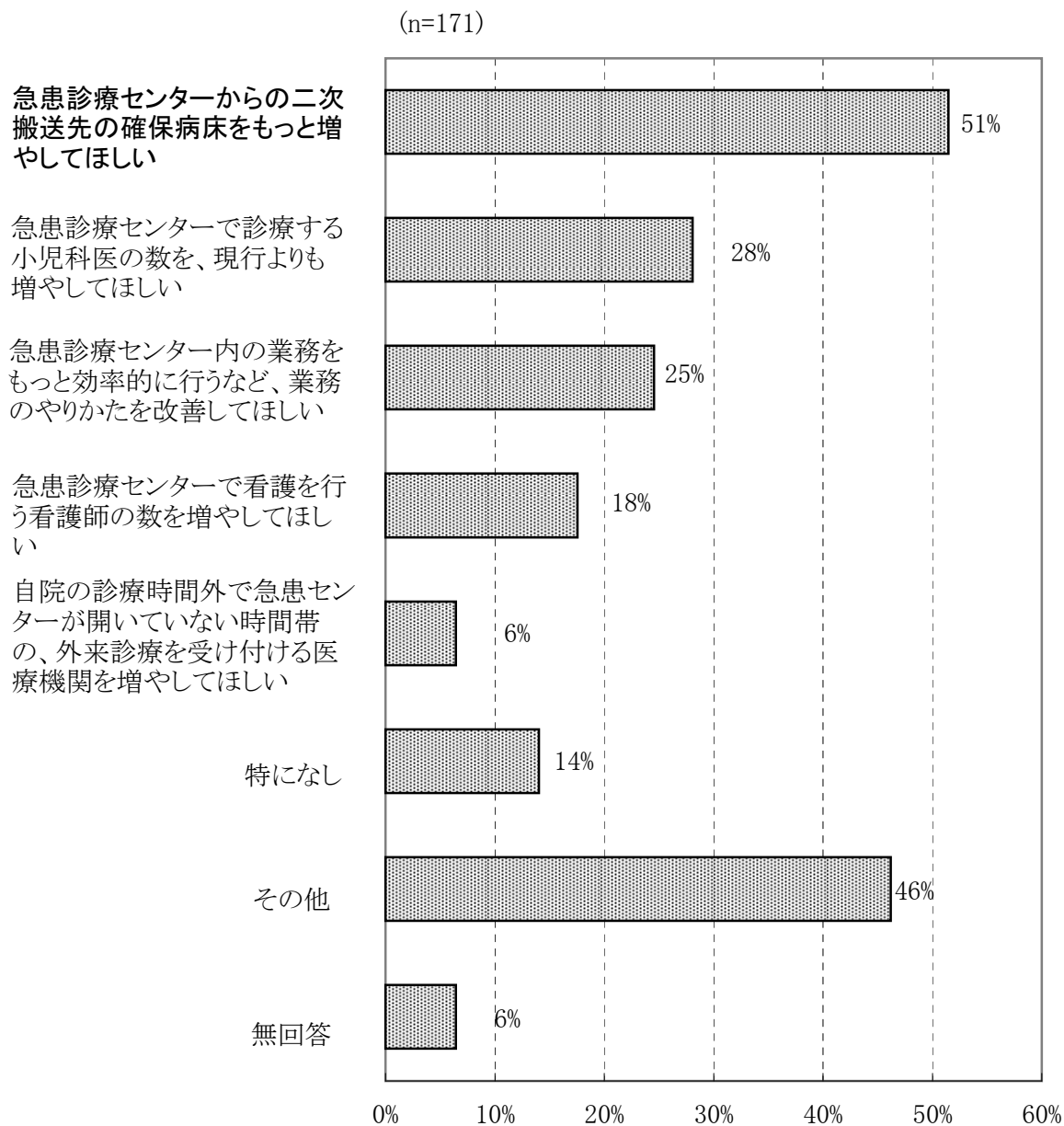
＜過去1年間に急患センター・急患診療所に出務経験のある医師への質問＞

(1) 急患診療センター・急患診療所へ出務する際に困っていることはありますか。
(複数回答あり)



＜小児科開業医，内科小児科併科標榜開業医，病院小児科勤務医への質問＞

(2) 急患診療事業に関するご意見や、改善してほしい点などについて、お答えください。
(複数回答あり)

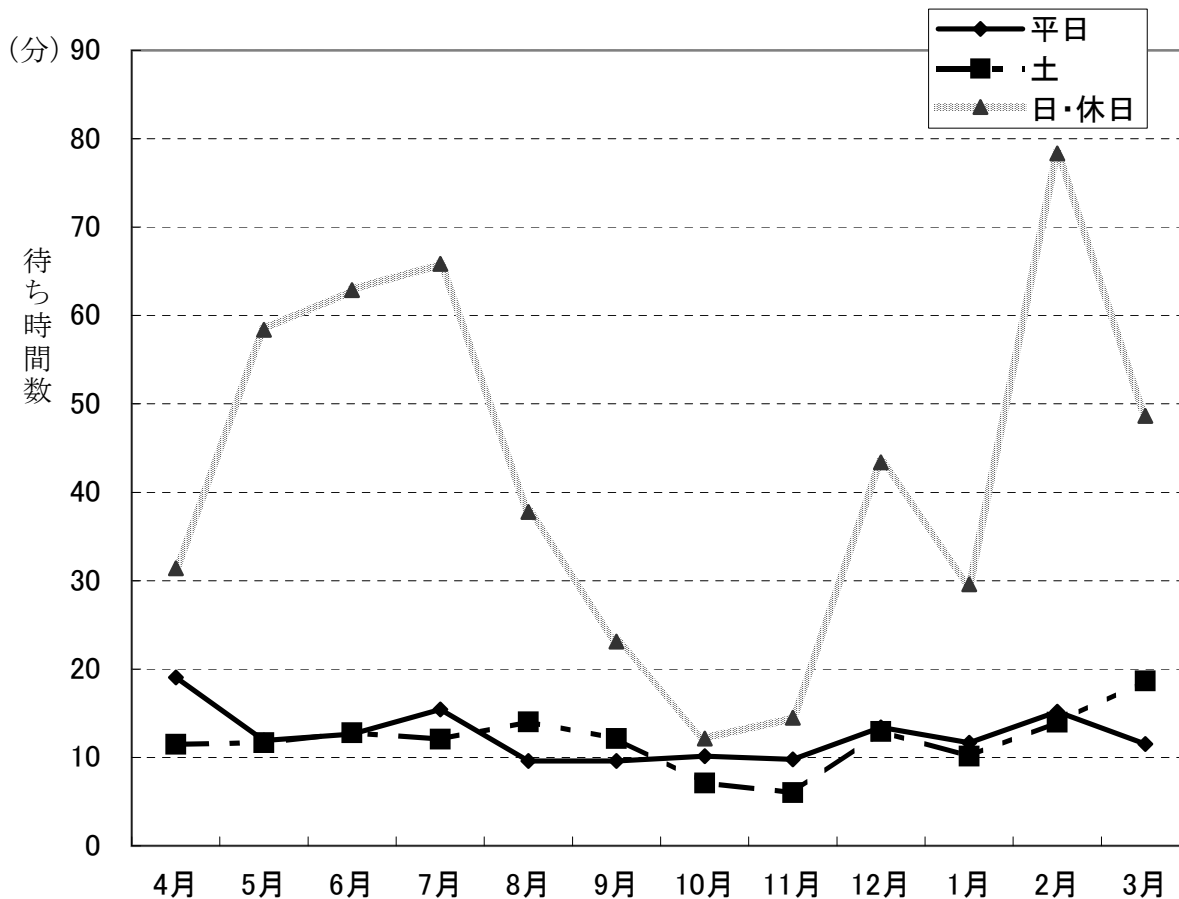


IV 急患診療センター及び急患診療所における患者数増加への対応

1. 急患診療センターにおける小児科受診者の平均待ち時間(1人あたり)＜平成23年度＞

(単位:分)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平日	19.1	11.9	12.6	15.4	9.6	9.6	10.1	9.8	13.4	11.7	15.2	11.5
土	11.5	11.7	12.8	12.1	14.0	12.1	7.1	6.0	12.9	10.1	14.0	18.6
日・休日	31.4	58.4	62.9	65.8	37.8	23.1	12.1	14.5	43.4	29.6	78.4	48.6



＜参考＞最大待ち時間数

	診療月日	最大待ち時間
ゴールデンウィーク	5月3日	179分
	5月4日	149分
	5月5日	198分
年末年始	12月31日	63分
	1月1日	79分
	1月2日	111分
	1月3日	44分
その他 (トップ3)	7月3日(日)	224分
	8月7日(日)	197分
	7月18日(祝)	196分

<参考>急患センターにおける医師一人あたりの小児患者数(平均)

○医師一人当たりの小児患者数

(単位:人)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23
患者数(延)	34,028	34,484	35,306	47,262	39,394	41,484
出動医師数(延)	1,662	1,677	1,621	1,894	1,674	1,673
医師一人あたりの小児患者数(平均)	20.5	20.6	21.8	25.0	23.5	24.8

V 患者のニーズに応じた診療機関の広報, 保護者への啓発

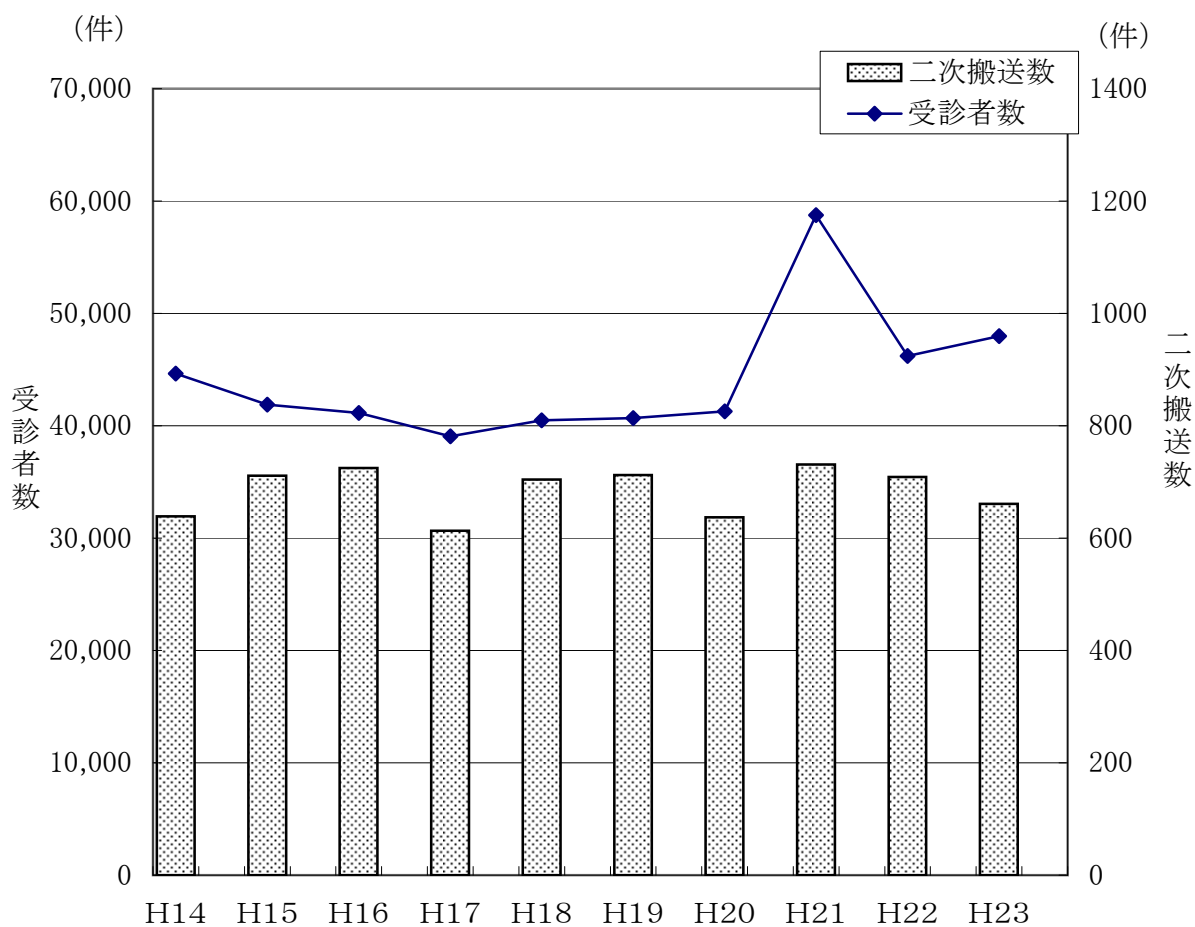
1. 急患診療センター, 急患診療所小児科受診者の二次搬送数の推移

(単位:件)

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	伸び率 (H14とH23 の比較)
受診者数	44,636	41,885	41,148	39,069	40,494	40,675	41,291	58,752	46,214	47,989	7.5%
二次搬送数	639	711	725	613	704	712	637	731	709	661	3.4%
受診者1,000人 あたりの二次搬 送者数	14.3人	17.0人	17.6人	15.7人	17.4人	17.5人	15.4人	12.4人	15.3人	13.7人	

※平成17年4月より日曜・休日における小児科二次病院の確保病床を1床(九州大学病院)増床している。

また, 平成18年8月より, 九州大学病院の救命救急センターが開設されている。



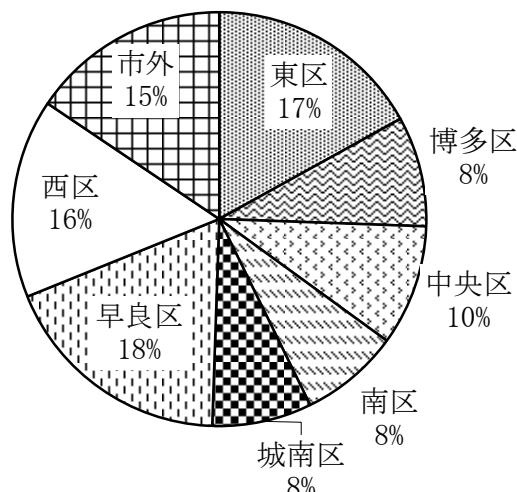
2. 急患診療センター小児科受診者の居住地別内訳(0～12歳) <平成23年度>

(単位:人)

区分	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	市外
受診者数	6,502	3,212	3,664	2,888	2,962	7,047	5,921	5,887

※上記には再診の受診者は含まない。

また、年度途中(平成24年1月)で、急患センター小児科の受診年齢が15歳までから12歳までに変更となったため、平成23年度の小児科受診者数とは一致しない。



3. 急患診療センター・急患診療所に出務する医師からの、小児科利用者への要望

(参考資料1「小児救急医療に関するアンケート」調査結果より抜粋)

<過去1年間に急患センター・急患診療所に出務経験のある医師への質問>

(1) 急患診療センター・急患診療所の利用者に望むことはありますか。(複数回答あり)

(n=120)

かかりつけ医の必要性や、応急処置の方法、症状に応じて小児科を受診すべきか様子を見るべきかなど、救急医療に関する知識をもっと持って欲しい

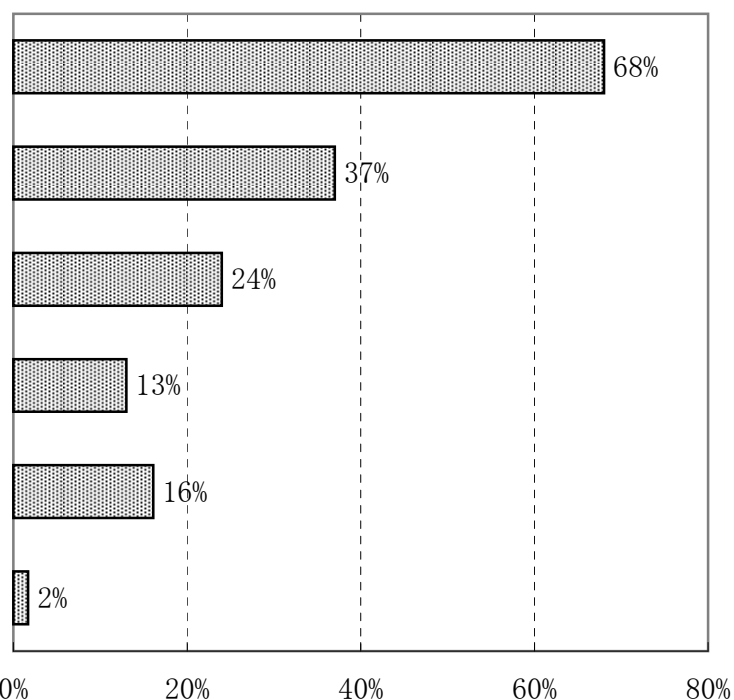
急患診療センターの受診にあたっては、#8000等の相談窓口を利用した上で受診してほしい

市外の患者は、できるだけ居住地の医療機関を受診してほしい

特になし

その他

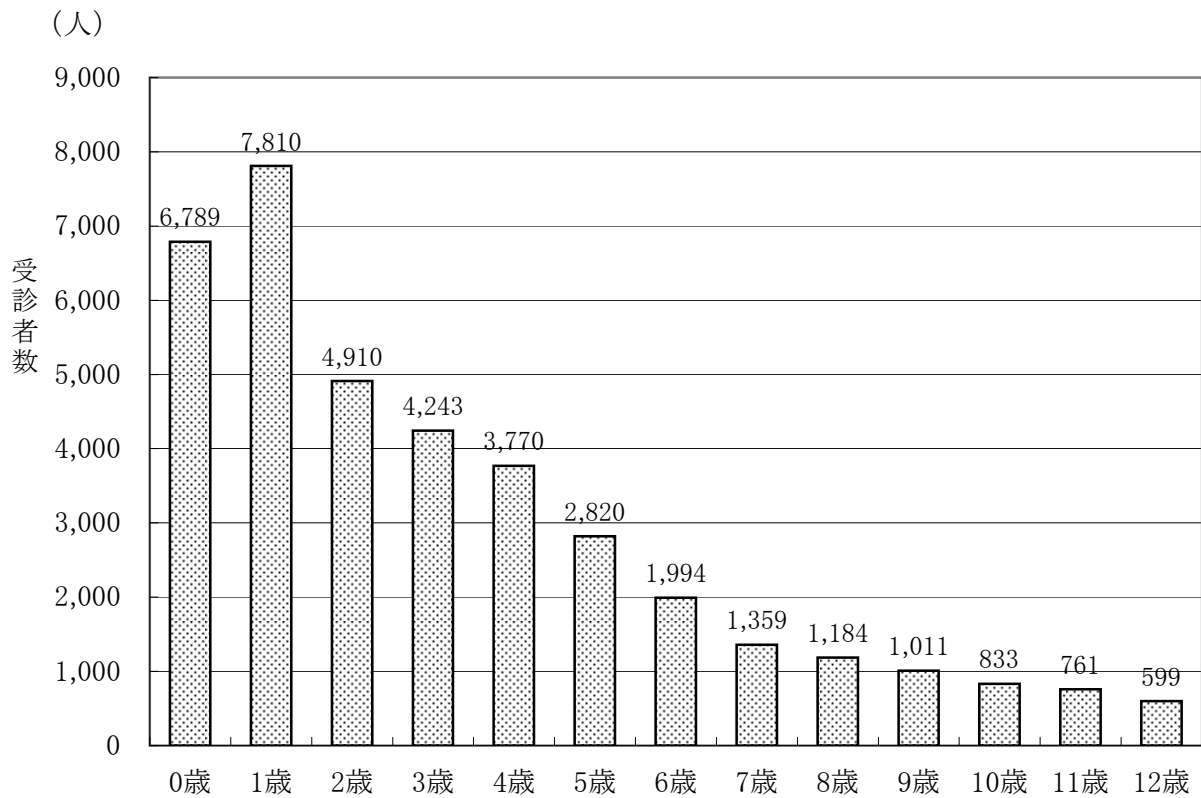
無回答



4. 市内における小児救急医療に関する広報の状況について

種 類	名 称	内 容	広報の方法	実施主体
インターネット	「こどもの救急」	・主な症状別の対処法	ホームページへの掲載	日本小児科学会
	「福岡市の夜間・休日等の急患診療」	・#8000の紹介 ・「こどもの救急」ホームページの紹介		福岡市
	「小児救急医療電話相談事業（#8000）について」	・#8000の紹介		厚生労働省
	「福岡県小児救急医療電話相談」	・#8000の紹介		福岡県医師会
	「施設紹介 急患診療センター」	・急患診療センター・急患診療所の紹介		福岡市医師会
冊 子	必携！子ども救急	・主な症状別の対処法 ・上手な医療機関のかかり方 ・小児救急医療電話相談（#8000）の紹介等	4ヶ月健診の際に、保護者へ交付	福岡県 福岡県医師会
	ふくおか市生活ガイド	・#8000の紹介 ・「こどもの救急」ホームページの紹介	各区役所、情報プラザにて、転入者・希望者へ配布	福岡市
	子育て情報ガイド	・#8000の紹介	各区役所、情報プラザにて、児童手当申請者・希望者へ配布	福岡市
	母子健康手帳	・#8000の紹介 ・「こどもの救急」ホームページの紹介	各区役所にて、妊娠時に交付	福岡市
広報紙	市政だより	・#8000の紹介	月2回、市内全世帯と希望事業所に配布	福岡市
ポスター	「年末年始の急患診療のお知らせ」	・#8000の紹介	毎年12月頃に診療所、病院等にポスターを掲示	福岡市
リーフレット	「福岡市急患診療センター」	・急患診療センター、急患診療所、#8000の紹介	急患診療センターで配布	福岡市医師会 福岡市
カード	「福岡県小児救急医療電話相談」	・#8000の紹介	県民情報センター（県庁内）にて配布 県主催の子ども関連のイベントの際、保護者へ配布	福岡県
	福岡市の急患診療体制	・急患診療センター、急患診療所、#8000の紹介	急患診療センターで配布	福岡市医師会

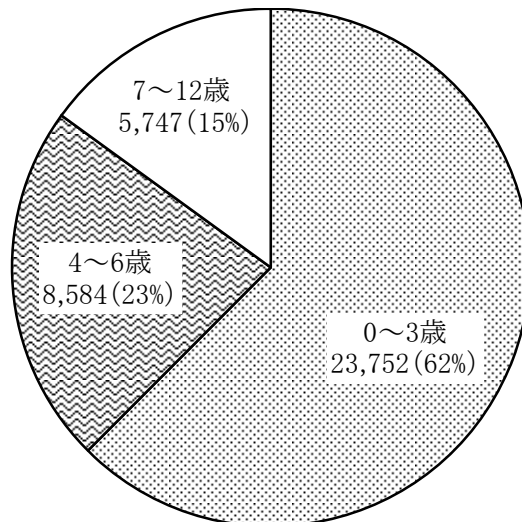
5. 急患診療センター小児科受診者の年齢別内訳＜平成23年度＞



※上記には再診の受診者は含まない。

また、年度途中(平成24年1月)で、急患センター小児科の受診年齢が15歳までから12歳までに変更となったため、平成23年度の小児科受診者数とは一致しない。

＜参考＞年齢別 受診者数の割合



※上記には再診の受診者は含まない。

また、年度途中(平成24年1月)で、急患センター小児科の受診年齢が15歳までから12歳までに変更となったため、平成23年度の小児科受診者数とは一致しない。

6. 急患診療センターに関する市民啓発

福岡市ホームページより引用

◆急患診療受診についてのお願い◆

急患診療センターや急患診療所は、緊急に治療が必要な傷病者に対して応急処置を行うところです。

「平日は仕事を休みにくい」等の理由から、緊急性のない患者による夜間・休日の利用が増加しており、早急に治療が必要な急病患者への適正な医療の提供が難しくなっています。

また、昨今の医師の不足により、従事する医師の負担も大きくなっています。医師の疲弊は急患診療体制の崩壊にもつながります。

比較的症状の軽い方は、かかりつけ医療機関の通常の診療時間内に受診してください。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

福岡市医師会ホームページより引用

・福岡市では、夜間や休日など医療機関の診療時間外での急患診療に対処するため、急患診療センター及び各急患診療所で診療を行っています。

・平日夜間や休日の「急病」「ケガ」は、福岡市急患診療センターをご利用下さい。